



東北ハイテク研セミナー

スマート農業と自然農法の融合で地域農業の 新たな展開を目指す新世代経営者のチャレンジ

「本セミナーは、農林水産省が実施する「知」の集積による産学連携支援事業により行われます。」

I 趣 旨

昨年度から開始された農林水産省事業「スマート農業加速化実証プロジェクト」が現在、全国 69 地区で展開されています。本年度も新規課題の応募が行われ、全国の農業者、関係者の間でスマート農業に対する注目度は急激に高まっています。

しかし、IoT、AI、ロボット、ドローン、衛星情報の利用など、これまでの農業技術と異なる特性を持ったスマート農業技術の有効性について様々な評価がなされています。とりわけ、高額な農業機械や施設投資に対するコスト高、費用・便益視点から見たその有効性に対する疑問、小規模農家には取り組みにくいといった様々な課題が指摘されています。

そのため、独自に自ら経営でスマート農業技術の有効性を評価し、スマート農業技術による農業技術の標準化・効率化の実現と、スマート農業とは全く異なる技術的特性を持つと思われる自然農法や有機農法へのスマート技術の活用にチャレンジされている青森県黒石市の次世代農業経営者である株式会社アグリーンハートの佐藤拓郎さんをお迎えし、スマート農業技術と自然農法の融合による地域農業の新たな持続システムについて論議できるセミナーを計画しました。スマート農業の実践、新たな地域農業の持続システムに興味をお持ちの皆様のご参加をお待ちしております。

II 日 時 : 令和2年3月18日(水) 13時30分～15時30分

III 場 所 : マリオス(盛岡地域交流センター) 18階 会議室184
岩手県盛岡市盛岡駅西通二丁目9番1号
(アクセス: JR・IGR盛岡駅 西口 徒歩3分)

IV 主 催 : 農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課産学連携室
東北地域農林水産・食品ハイテク研究会

V 内 容

- 挨拶
- 講演 13:35～14:45

スマート農業と自然農法の融合による地域農業の新たな持続システムについて
佐藤 拓郎 氏 (株式会社 アグリーンハート 代表取締役)

- 意見交換 14:45～15:30
司会 (門間 敏幸)

VI 参集範囲 : 東北ハイテク研究会会員、農業者、農業法人・企業関係者、
本セミナーへ興味のある方
※ 参加費は無料です

VII 参加申し込み先 : 東北地域農林水産・食品ハイテク研究会 (事務局: 藤井)
TEL : 080-2806-9926 FAX : 019-641-7794
E-mail : tohoku-hightech@kej.biglobe.ne.jp